



2017 日鶏協回覧板

平成29年8月14日
一般社団法人 日本養鶏協会

自給飼料増産に係る 子実用とうもろこしの生産拡大に向けた現地研修会のご案内



農林水産省畜産振興課より、関東農政局が茨城県農林水産部畜産課及び(一社)日本草地畜産種子協会との共催で、平成29年9月14日(木)に開催する「自給飼料増産に係る子実用とうもろこしの生産拡大に向けた現地研修会」のご案内がありましたので、お知らせします。

参加を希望される方は、下記の関東農政局 研修会詳細ページよりお申込みください。申込締め切りは8月31日(木)です。

<関東農政局 研修会詳細ページ>

<http://www.maff.go.jp/kanto/press/chikusan/170808.html>

【研修概要】

2017
9/14
(木)10:30~17:00

実演 株式会社塚原牧場園場 (茨城県猿島郡境町大字塚崎字地内)

講演 境町中央公民館 (茨城県猿島郡境町391-1)

昆 吉則氏 (株式会社 農業技術通信社 代表取締役)

「国産子実用とうもろこしの生産実態と展望について」

塚原 昇氏 (株式会社 塚原牧場 代表取締役社長)

「自ら生産する子実用とうもろこしを使った畜産物の高付加価値化について」

小泉 輝夫氏 (小泉ファーム 代表)

「水田を活用した輪作体系での子実用とうもろこし栽培について」

パネルディスカッション 子実用とうもろこし生産を都府県で展開して行くには
~都府県で生産するメリット~

申込方法: インターネット及びFAXにて申込みください。詳細は農林水産省関東農政局ホームページに掲載されている8月8日付プレスリリースをご確認ください。

お問い合わせ: 農林水産省 関東農政局 生産部 畜産課 048-740-0412
茨城県 農林水産部 畜産課 029-301-3993
一般社団法人 日本草地畜産種子協会 03-3251-6501



共催: 農林水産省 関東農政局 生産部 畜産課、茨城県 農林水産部 畜産課、一般社団法人 日本草地畜産種子協会
協力: クボタアグリサービス株式会社、ヤンマーアグリジャパン株式会社

【日鶏協速報】 発行者: 一般社団法人 日本養鶏協会

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目6番16号 馬事畜産会館内 (5階)

TEL: (03)3297-5515 FAX: (03)3297-5519 発行日 2017年8月14日

編集・発行責任者: 小田上浩史 (info@jpa.or.jp)

